

2026年度 大学院（修士課程）入学試験問題

1/2

(科目名：英語)

(文学研究科 全専攻共通)
2026年2月21日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

* 答えはすべて解答用紙に記入すること。I. と II. は日本語で、III. は英語で解答すること。

I. 次の英文を読んで、下の設問に答えなさい。(※の付いている語には注があります。)

<p>【引用部分は削除しています】</p>

(Based on Brad Glosserman's "Use It or Lose It" — a Grim Mantra for the AI Age," *The Japan Times*, 25 March, 2025.
一部改変)

【注】 concern: 懸念 cognitive psychologist: 認知心理学者 subsequently: その結果 empathy: 共感 range: 及ぶ

- 問 1. 下線部①について、“ban”の内容に留意しながら、理由を説明しなさい。
- 問 2. 下線部②について、例の内容と何を主張するための例なのかを説明しなさい。
- 問 3. 下線部③を和訳しなさい。
- 問 4. 下線部④について、設問の文章全体を踏まえて、筆者の主張を説明しなさい。

2026年度 大学院（修士課程）入学試験問題

2/2

(科目名：英語)

(文学研究科 全専攻共通)
2026年2月21日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

II. 次の英文を読んで、150字以内の日本語で要約しなさい。(句読点も一文字とします。)

【引用部分は削除しています】

(Based on "Social Connection linked to Improved Health and Reduced Risk of Early Death" in *World Health Organization*.
一部改変)

【注】 stroke: 脳卒中 cohesion: 結束 resilient: 回復力がある

III. In what way does modern technology make life better? Explain your answer in English, using around 120 words.

2026年度 大学院(修士課程) 入学試験解答用紙

(科目名: 英語)

1/2
(文学研究科 全専攻共通)
2026年2月21日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

I.

問 1

問 2

問 3

問 4

得点

二〇二六年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(科目名:日本語)

(文学研究科 全専攻共通)

2026年2月21日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【一】次の文群を讀んで後の問いに答えなさい。

【引用部分は削除しています】

得点

二〇二六年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(文学研究科 全専攻共通)

(科目名:日本語)

2026年2月21日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【引用部分は削除しています】

2

音楽編 一部『すべてが音楽から生まれる』(題名は仮称)

注 〇の音楽は、イタリアの指揮者・作曲家、一九四六年から二〇〇三年、〇のオーケストラは、Vienna Philharmonic Orchestra、〇の音楽は、一九二一年録音版

音楽

二〇二六年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 全専攻共通)

(科目名:日本語)

2026年2月21日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問い 次の問一～問九について、解答用紙に縦書きで答えなさい。

問一 波線部アウオのカタカナを漢字で書きなさい。

問二 傍線部まくの漢字の読みを仮名で書きなさい。

問三 傍線部①「そんな問いが返語として立ち^あつた」とはどのようなことですか。説明しなさい。

問四 傍線部②「解釈の波」とは、どのようなことですか。説明しなさい。

問五 傍線部③「記憶を核として」とはどのようなことですが、本文の内容に沿って説明しなさい。

問六 傍線部④「基礎」について、これと同じ内容で使われている語を本文中から抜き出しなさい。

問七 傍線部⑤「感動の記憶とは、どのようなものである」とありますが、感動の記憶とはどのようなものか、本文の内容に沿って説明しなさい。

問八 傍線部⑥「肝心」を裏つた短文を作りなさい。

問九 空欄 に入るものとして、最も適当なものを選びなさい。

- 1 すごかり 2 全線 3 少し 4 ぬのかり

5

得点

二〇二六年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 全専攻共通)

(科目名:日本語)

2026年2月21日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

解答

問一

ア	イ	ウ	エ	オ
---	---	---	---	---

問二

a	b	c	d	e
---	---	---	---	---

問三

--

問四

--

問五

--

問六

--

4

得点	
----	--

二〇二六年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(科目名:日本語)

(文学研究科 全専攻共通)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2026年2月21日(土)

問七

--

問八

--

問九

--

5

得点	
----	--

2026 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(文学研究科 全専攻共通)

(科目名：中国語)

2026 年 2 月 21 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問1 次の一文を日本語に訳しなさい(解答は一枚目の解答用紙の表面に記入しなさい)。

【引用部分は削除しています】

黄颢《在北京的藏族文物》

問2 次の一文を日本語に訳しなさい(解答は一枚目の解答用紙の裏面に記入しなさい)。

【引用部分は削除しています】

马晓林《混一礼俗：元代国家祭祀研究》

(科目名：専門科目)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2026年2月21日 (土)

一、次の漢文について、以下の設問に答えなさい。

(罫線縦書の解答用紙一枚目に、設問番号を記して、答えを記しなさい。)

次言欲生者、則是如来招喚諸有群生之勸命。即以真實信樂為欲生体也。誠是非大小凡聖、定散自力之回向。故名不回向也。然微塵界有情、流轉煩惱海、漂没生死海、無真實回向心、無清淨回向心。是故如来矜哀一切苦惱群生海、行菩薩行時、三業所修、乃至一念一刹那、回向心為首得成就大悲心故、以利他真實欲生心廻施諸有海。欲生即是廻向心。斯則大悲心故疑蓋無雜。

設問 (一) 全文を書き下し文 (漢字かな交じり文) にしなさい。

設問 (二) 全文を現代語訳しなさい。

設問 (三) 傍線部の「如来招喚」「勸命」の語に留意しつつ、この漢文 (全文) に示される親鸞教義について、説明しなさい。

二、次の漢文について、以下の設問に答えなさい。

(罫線縦書の解答用紙二枚目に、設問番号を記して、答えを記しなさい。)

信知、聖道諸教、為在世正法而全非像末法滅之時機。已失時乖機也。淨土真宗者、在世正法、像末法滅、濁患群萌、齊悲引也。

設問 (一) 全文を書き下し文 (漢字かな交じり文) にしなさい。

設問 (二) 全文を現代語訳しなさい。

設問 (三) この漢文に示される親鸞教義について、説明しなさい。

三、次の漢文について、以下の設問に答えなさい。

(罫線縦書の解答用紙二枚目に、設問番号を記して、答えを記しなさい。)

爾者若行若信、無有一事非阿弥陀如来清淨願心之所回向成就。非無因他因有也、可知。

設問 (一) 全文を書き下し文 (漢字かな交じり文) にしなさい。

設問 (二) 全文を現代語訳しなさい。

設問 (三) この漢文に示される親鸞教義について、知るところを述べなさい。

二〇二六年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 仏教学専攻)

(科目名: 専門科目)

2026年2月21日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【問一】 次の事項の中から一つを選び、解説しなさい。

- ① 三蔵 ② 六波羅蜜 ③ 念仏

【問二】 次の人物の中から一人を選び、解説しなさい。

- ① 無著 ② 真諦 ③ 行基

【問三】 次の文献の中から一つを選び、解説しなさい。

- ① 『涅槃経』 ② 『大智度論』 ③ 『釈摩訶衍論』

【問四】 次の漢文を読んで、何が書かれているかを解説しなさい。

諸法有定性。則無因果等諸事。如偈說

衆因緣生法 我說即是無 亦爲是假名 亦是中道義

未曾有一法 不從因緣生 是故一切法 無不是空者

衆因緣生法。我說即是空。何以故。衆緣具足和合而物生。是物屬衆因緣故無自性。無自性故空。空亦復空。但爲引導衆生故。以假名說。離有無二邊故名爲中道。是法無性故不得言有。亦無空故不得言無。若法有性相。則不待衆緣而有。

若不待衆緣則無法。是故無有不空法。汝上所空法有過者。此過今還在汝。

(『中論』卷第四)

2026 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(科目名: 専門科目)

(文学研究科 哲学専攻)

2026 年 2 月 21 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

I (必須問題。マス目横書き解答用紙を使用せよ。)

哲学史を踏まえつつそれぞれ 150 字程度で答えよ。

- (1) 理性と経験
- (2) 正義とケア

II (必須問題。罫線横書き解答用紙を使用せよ。)

英文を日本語に訳せ。

【引用部分は削除しています】

Russell, Bertrand (1959): *My Philosophical Development* (George Allen & Unwin) より

III (選択必須問題。罫線横書き解答用紙を使用せよ。)

以下から 6 つを選び、それぞれ番号を記して 4 行程度で論じよ。

- (1) デモクリトスの「原子論」
- (2) ソクラテスの「無知の知 (あるいは不知の自覚)」
- (3) アンセルムスによる「神の存在証明」
- (4) カントの「趣味判断」
- (5) サルトルの「対自存在」
- (6) ヤスパーズの「包括者」
- (7) デカルトの「心身の実体的合一」
- (8) パークリの「エッセ・イズ・ベルキビ」
- (9) ポパーの「反証主義」

二〇二六年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 日本史学専攻)

(科目名:専門科目)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2026年2月21日(土)

専門科目筆答試験 (日本史学専攻) 一般入試問題 (1/3)

I 次の(一)～(八)の論述問題から二題を選んで答えなさい。(選択した番号を明記すること)

(一) 平安時代の国司について、論述しなさい。

(二) 鎌倉幕府の訴訟制度について、論述しなさい。

(三) 寛政の改革について、論述しなさい。

(四) 岩倉使節団外遊中の政府(留守政府)が抱えていた外交問題について、論述しなさい。

(五) 地方改良運動と仏教について、論述しなさい。

(六) 同範鏡と同型鏡について、論述しなさい。

(七) 田山四条派について、論述しなさい。

(八) 染料を用いた各種文化財の観察・分析方法と、保存管理上注意しなければならない点について、論述しなさい。

二〇二六年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 日本史学専攻)

(科目名: 専門科目)

2026年2月21日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

専門科目筆答試験 (日本史学専攻) 一般入試問題 (2/3)

II 次の(一)～(四)の史料問題から一題を選んで答えなさい。(選択した番号を明記すること)

(一) 次の史料を読んで設問に答えなさい。

左并官下

応任先例免除大藏寺所領庄園等収公事

一 近江国

野洲郡野洲庄洲庄

自余、依事繁略之

右傳の彼寺去八月十一日奏州傳 講院内、件庄庄水田、^①是領明天皇御世百町、天武天皇御世三百町、聖武天皇御世百町、三代帝王一心帰依、所被勅施也、自爾以來、無収公之愁、而及于末代、或国司悉以収公、或郡司百姓不諱之聲、号私領、恣入已犯用其地利、為公家無益、寺家有愁、望請天恩、令競造寺之時、給官符於件等國、被免彼庄庄収公并隨時雜役之責、任本願御誓、以其他利服用仏事作料者、右大臣直、奉勅、任先例免除者、國司承知、依宣行之、

治安三年九月廿三日 少史小宅真人謹

中并藤原朝臣等

(『平安遺文』)

問一 この史料の名称を漢字三文字で書きなさい。

問二 傍線部①の奏状の内容に当たる部分を読み下し文(漢字かな交じり文)にしなさい。

問三 傍線部①の内容について、現代語で要約しなさい。

問四 傍線部②について、二人の天皇と水田が施入された寺院との関係を説明しなさい。

(二) 次の史料を読んで設問に答えなさい。

(安徳三年六月) 十四日、辛巳、々烈雨下、但不及中御門以南云々、今日^①祇園御靈会 轉山以上可參着町殿之口被仰之而、万里小路北行、鷹司^②行、高倉北行、^③仙洞御前并内裏東台通之、是内々為御見物敷、室町殿四足北被御傍敷御見物云々、

^④神幸選御、於四条道邊御、禊与^⑤丁与^⑥河原者喧嘩、禊与丁等、河原者家等令放火之間、烈以燒亡、(中略)禊与丁奉兼冲興於路次之間、侍所^⑦喧嘩与丁等奉成禊幸云々、希代事也、

(『師郷記』)

問一 傍線部①について、知るところを説明しなさい。

問二 傍線部②を転記して、訓点を施しなさい。

問三 傍線部③を読み下し文(漢字かな交じり文)に改めなさい。

問四 右の史料全文を、現代語訳しなさい。

二〇二六年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 日本史学専攻)

(科目名:専門科目)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2026年2月21日(土)

専門科目筆答試験(日本史学専攻) 一般入試問題(3/3)

(三) 次の史料を読んで設問に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

(中村達夫氏所蔵文書)

問一 右の史料は、慶長六年(一六〇一)一月に島津忠恒(のち家久)が井伊直政に送った書状である。その一か条目の本文を読み下し文(漢字かな交じり文)に改めなさい。

問二 二か条目の本文をすべて転記して、訓点を付けなさい。

問三 三か条目の本文を読み下し、すべて平かなで表記しなさい。

問四 右の史料の内容を参考に、徳川家康、井伊直政と大名島津氏の関係を説明しなさい。

(四) 次の史料を読んで設問に答えなさい。

明治(33)年1月27日

岸啓 時下尊安参賀候。過日は御来京に相成奉拝謝儀。殊に其初には好物之眞御持参毎に賞賜致し奉存候。御書には御帰京之由故御拝顔度有儀傳未、此新柄は御無沙汰致候段御首慰儀為下度候。初雲教法按之儀此間之真況甚心配致候に付、委曲大洲幅遣へ申吉、同人より可申上儀に付、御聞取被為下度候。何分政府之御決心乍輕微弱には無之哉。只々^①東西兩派の争の如き御見物而は急国不堪慨歎候。既に昨年七月之政教云々に付て内務大臣の訓令も忘れたるか如き觀有之、進而は國家前途に關し、退而は一派之遵長にも關し、不肖不堪心痛候。御帰京之上は總理大臣始にも立御演説被為下度候。別而嚴禁之際御自重是辨候也。

一月念七

光緒

念仏庵主

(品川弥三郎関係文書)

問一 傍線部①を読み下し文(漢字かな交じり文)に改め、漢字にはルビをふりなさい。

問二 傍線部②の具体的内容について説明しなさい。

問三 傍線部③の人物について説明しなさい。

二〇二六年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 東洋史学専攻)

(科目名: 専門科目)

2026年2月21日(土)

設問 次の問一～問三に答えなさい。

問一 アジア・北アフリカの文化史に関して、①テーマを一つ設定し、②簡潔に論述しなさい。解答は一枚目の解答用紙に書き、問題番号を明記しなさい。

問二 次の文を、①書き下し文にし、さらに②現代日本語に要約しなさい。解答を一枚目の解答用紙に書きなさい。なお、一部の人名などに付す傍線は解答文には不要です。

【引用部分は削除しています】

(『後漢書』列伝第二五、鄭玄)

問三 次の(1)・(2)のどちらか一つを選び、解答しなさい。(2)は別紙にある。

(1) 次の文を、①書き下し文にし、さらに②現代日本語に翻訳しなさい。解答を二枚目の解答用紙に書き、あわせて問題番号を明記しなさい。

なお、一部の人名などに付す傍線は解答文には不要です。

【引用部分は削除しています】

(宋・高承撰『事物紀原』卷

一、時政記)

2026 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(科目名: 専門科目)

(文学研究科 東洋史学専攻)

2026 年 2 月 21 日(土)

問三

- (2) 次の英文を現代日本語に翻訳しなさい。解答は 2 枚目の解答用紙に書き、解答用紙に問題番号を明記しなさい。

【引用部分は削除しています】

Jo van Steenberg, *A History of the Islamic World, 600-1800: Empire, Dynastic Formations, and Heterogeneities in Pre-Modern Islamic West-Asia* (London and New York: Routledge, 2021), p. 90.

二〇二六年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 日本語日本文学専攻)

(科目名: 専門科目)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2026年2月21日(土)

◎設問は(一)と(二)があります。両問とも解答しなければなりません。解答はすべて解答用紙に書きなさい。

〔一〕左の[A]～[D]から問題の一つを選んで解答しなさい。ただし、あなたの研究分野が古典文学の場合は[A]を、近代文学の場合は[B]を、情報出版学の場合は[C]を、日本語学の場合は[D]を、かならず選択しなければなりません。

〔A〕左の文章は『源氏物語』紅葉賀巻の一節で、藤壺宮の立后が語られる場面です。これを読んで、後の問いに答えなさい。

七月にぞ^①后^②あたまふりし。源氏の君、幸相になりたまひぬ。帝、おりゑさせたまは^③むの御心つかひ近うなりて、この^④若宮を坊に^⑤思ひきこえさせたまふに、御^⑥後^⑦思したまふべき人おはせず、御^⑧母^⑨方、^⑩み^⑪な^⑫羅^⑬王^⑭たちにて、源氏の公事知りたまふ節ならねば、母宮をだに動きなきさまにしおきてまつりて、^⑮強^⑯り^⑰に^⑱思^⑲す^⑳になむありける。弘徽殿、いと御心動きたまふ、ことわりなり。されど、(帝)「東宮の御世、いと近うなりぬれば、^㉑舞^㉒ひ^㉓な^㉔き^㉕御^㉖位^㉗なり。思ほしのとめよ」とぞ聞こえさせたまひける。げに、東宮の御母にて二十余年になりたまへる女御をおきてまつりては、引き越したてまつりたまひがたきことなりかしと、例の安からず世人も聞こえ^㉘けり。まゐりたまふ夜の御座に、幸相の君も仕まつりたまふ。同じ后と聞こゆる中にも、^㉙后^㉚腹^㉛の^㉜皇^㉝女^㉞、^㉟玉^㊱光^㊲り^㊳か^㊴か^㊵やきて、^㊶た^㊷く^㊸ひ^㊹な^㊺き^㊻御^㊼お^㊽ほ^㊾え^㊿に[㋀]さ[㋁]ぐ[㋂]もの[㋃]した[㋄]ま[㋅]は[㋆]、[㋇]人[㋈]も[㋉]い[㋊]と[㋋]に[㋌]思[㋍]ひ[㋎]か[㋏]し[㋐]づ[㋑]き[㋒]こ[㋓]え[㋔]たり。まして[㋕]わ[㋖]り[㋗]な[㋘]き[㋙]御[㋚]心[㋛]には、[㋜]御[㋝]舞[㋞]の内も思ひやられて、いと及びなき心細したまふに、すずろはしきまでなむ。

読まもたぬもつゝ
なかなかに

と[㋜]の[㋝]み[㋞]独[㋟]り[㋠]た[㋡]れ[㋢]つ[㋣]つ、ものいとあはれなり。
皇[㋤]子[㋥]は[㋦]お[㋧]よ[㋨]す[㋩]け[㋪]た[㋫]ま[㋬]ふ[㋭]月[㋮]日[㋯]に[㋰]し[㋱]た[㋲]が[㋳]ひ[㋴]て、いと見だてまつり分きがだけなるを、[㋵]言[㋶]い[㋷]と[㋸]苦[㋹]し[㋺]と[㋻]ほ[㋼]せ[㋽]と、[㋾]思[㋿]ひ^㊀奇^㊁る^㊂人^㊃な^㊄き^㊅な^㊆め^㊇り^㊈か^㊉し。げにいかさまに作り変へてかは、[㊊]余[㊋]ら[㊌]御[㊍]あり[㊎]と[㊏]ま[㊐]は[㊑]世[㊒]に[㊓]出[㊔]で[㊕]もの[㊖]し[㊗]た[㊘]ま[㊙]は[㊚]ま[㊛]し。月日の光の空に連ひたるやうにぞ世人も思へる。

- * 源氏の君——光源氏。 * 帝——桐壺帝(光源氏の父)。 * 若宮——藤壺宮が生んだ桐壺帝第十皇子(のちの朱雀帝)。
- * 源氏の公事知りたまふ節ならねば——二二での「源氏」は皇孫の意。
- * 弘徽殿——桐壺帝第一皇子(現皇孫)の母である弘徽殿女御。 * 后腹の皇女——藤壺宮の二子。
- * 皇子——二二は「若宮」に同じ。

- 問一 傍線部①「あたまふりし」と傍線部②「思ひきこえさせたまふ」について、それぞれ文法的説明をしなさい。
- 問二 「帝」が藤壺宮を后に立てようとした理由を答えなさい。
- 問三 傍線部③「弘徽殿、いと御心動きたまふ」について、この場面から想定される弘徽殿女御の心のありようを答えなさい。
- 問四 二重傍線部④「御おほえ」、⑤「わりなき」、⑥「およすけ」の意味をそれぞれ答えなさい。
- 問五 傍線部⑦「いと及びなき心細」とは誰の誰に対するどのような心地なのか、分かりやすく説明しなさい。
- 問六 影印部分(和歌)を、一行文字数、行数ももとのままに、漢字は漢字に、仮名は仮名に翻字しなさい。
- 問七 問六で翻字した和歌を解釈しなさい。
- 問八 傍線部⑧「思ひ奇る人なき」について、何に「思ひ奇る」人がいないのか、簡潔に答えなさい。
- 問九 傍線部⑨「げにいかさまに……出でものしたまはまし」を現代語訳しなさい。
- 問一〇 『源氏物語』の文学史的意義について説明しなさい。

二〇三六年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 日本語日本文学専攻)

(科目名: 専門科目)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2026年2月21日(土)

【B】左の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

【引用部分は削除しています】

(安藤宏『日本近代小説史』による)

- 問一 傍線部①「マルキシズム」に依拠した当時の日本人作家の名前と、その作家の作品名を一つずつ挙げなさい。
- 問二 傍線部②「既成リアリズム」について知るところを述べなさい。
- 問三 傍線部③「青空」に発表された梶井基次郎の作品名を一つ挙げなさい。
- 問四 傍線部④「堀辰雄」について、具体的な作品やその内容などを挙げながら、知るところを述べなさい。
- 問五 空欄 A に入る雑誌名を答えなさい。
- 問六 傍線部⑤「文藝春秋」の創刊者の作家名を述べなさい。またその作家の作品名を一つ挙げなさい。
- 問七 傍線部⑥「新感覺派」について知るところを述べなさい。

二〇二六年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(文学研究科 日本語日本文学専攻)

(科目名:専門科目)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2026年2月21日(土)

【C】 左の文章を読んで、後の問いに答えなさい。なお、原文を改変した箇所があります。

【引用部分は削除しています】

(松崎仁『舞台の光と影——近世演劇新考』「見えざる仮面」(森話社)による)

問一 傍線部①「近世演劇」とありますが、この文章において想定されている、日本の「近世演劇」はどのようなものと考えられますか。具体的なジャンル名を二つ挙げなさい。

問二 傍線部②「見えざる仮面」とありますが、これはこの文章で他にどのような言葉で言い換えがなされていて、どのようなものと考えられているか、自由に述べなさい。

問三 傍線部③「心底劇」とありますが、この文章で想定されるこの語のよみをひらがなで記したらえて、標題の「見えざる仮面」を用いて、筆者は「心底劇」をどのような構造の劇であると考えているか、なるべく簡潔に述べなさい。

二〇二六年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(文学研究科 日本語日本文学専攻)

(科目名:専門科目)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2026年2月21日(土)

問四 傍線部③「心底劇」について、この構造を取っていると考えられる日本近世演劇の作品の具体例を一つ挙げ、その作品の登場人物、筋、どのような「心底」を見せるかについてなるべく簡潔に説明しなさい。通し狂言の場合、特定の一幕だけについて述べても可とします。

問五 (A) には、日本近世演劇で使用される「登場人物が、これまでの自身の行動がどのような理由に基づいたものであつたかを機々と説明すること」を意味する術語が入ります。最も適当なものを一つ選びなさい。

- 1 つらね 2 渡りぜりふ 3 クドキ 4 言いほどき 5 たんか

問六 傍線部④「前シテ」とありますが、この話の意味をなるべく簡潔に説明しなさい。

問七 傍線部⑤「作り物に入つて扮装を奏えるシテの再登場」とありますが、日本中世演劇においてこのような場面のある作品の具体例を一つ挙げなさい。

二〇二六年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 日本語日本文学専攻)

(科目名: 専門科目)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2026年2月21日(土)

【D】 次の各問に答えなさい。

問一 次の①～④の日本語音について、例にならい、「有声・無声の別」「調音点」「調音法」を書きなさい。

例・・・「有声歯茎摩擦音」

- ① 「く」の子音 ② 「ぢ」の子音 ③ 「く」の子音 ④ 「が」の子音

問二 次の①～⑤の用語について、具体例を挙げて説明しなさい。

- ① 万葉仮名 ② 無意識動詞 ③ 唐音 ④ 母音の無声化 ⑤ 準体句

問三 次の①～④について、説明しなさい。

- ① 近世と近代の位相語
② 山田孝雄の日本語学の業績
③ モダリティ
④ BCCWJ (コーパス)

二〇二六年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 日本語日本文学専攻)

(科目名:専門科目)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2026年2月21日(土)

(二) 左の①～⑧の中から三つの項目を選択し、それぞれについて論述しなさい。そのうち二つは、あなたの研究分野の項目をかならず選択しなさい。解答にあたっては、選択した項目の番号を冒頭に記してから、解答を記入しなさい。

- ① 【古典文学】 歌種流離譚
- ② 【古典文学】 私撰集
- ③ 【近代文学】 第三の新人
- ④ 【近代文学】 谷崎潤一郎
- ⑤ 【情報出版学】 江戸時代の本屋
- ⑥ 【情報出版学】 引札
- ⑦ 【日本語学】 相対敬語
- ⑧ 【日本語学】 現代日本語における指示詞(コ系・ソ系・ア系)の特徴

二〇二六年度 大学院 (修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 真宗学専攻)

(科目名: 論文試験)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

次の二つの設問について論述しなさい。 ※解答用紙に設問番号を記して解答しなさい。

設問一 次の『教行証文類』の引用文を参考にして、親鸞浄土教における二河白道の譬喩と信心について、知るところを論述しなさい。

【引用部分は削除しています】

(『信文類』大信釈)

設問二 あなたが取り組もうとする研究題目と方法論を示し、現代世界の課題への応答を見据え、「真宗学」を研究する意義について自由に論述しなさい。

2026年2月21日 (土)